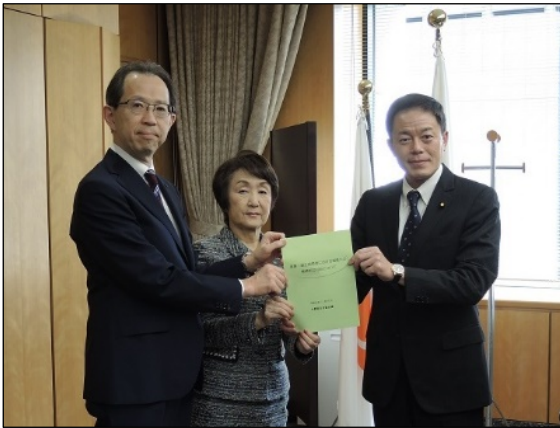


本日、林市長が、内堀福島県知事とともに、 内閣官房長官、復興大臣及び総務副大臣へ 提言を実施しました

令和元年 11 月 6 日に開催された第 76 回九都県市首脳会議での合意に基づき、本日（11 月 15 日）、林市長が九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）を代表して、内堀福島県知事とともに、内閣官房長官、復興大臣及び総務副大臣に対して、「復興・創生期間後における福島への継続的な対応について」を提言しましたので、お知らせします。

- 1 提言先等 長谷川 岳 総務副大臣 11 時～11 時 15 分
田中 和徳 復興大臣 13 時 05 分～13 時 20 分
菅 義偉 内閣官房長官 14 時～14 時 10 分
- 2 提言者 林 文子 横浜市長
内堀 雅雄 福島県知事
- 3 提言の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



(長谷川 岳 総務副大臣)



(田中 和徳 復興大臣)



(菅 義偉 内閣官房長官)

4 林 市長コメント

本日、菅 内閣官房長官、田中 復興大臣及び長谷川 総務副大臣に対して、九都県市首脳会議を代表し、内堀 福島県知事とともに、「復興・創生期間後における福島への継続的な対応について」の提言を提出いたしました。

菅 内閣官房長官には、この度の提言をしっかりと受け止めていただきました。

田中 復興大臣には、「要望をしっかりと受け止め、福島の復興に引き続き全力で取り組んでいく。」とのコメントをいただきました。

長谷川 総務副大臣には、「人材確保について、中長期にわたって支援できるよう、しっかり対応してまいります。」とのコメントをいただきました。

福島では、避難指示が解除された市町村ごとに復興の進捗が異なり、復興のステージに応じた新たな行政需要への対応や課題解決に向け、長期にわたる支援が必要です。

九都県市首脳会議は、今後も、福島が真の復興を成し遂げるまで、福島の皆様の思いに寄り添い、全力で後押ししてまいります。

お問合せ先

政策局大都市制度推進課 広域行政担当課長 安形 和倫 Tel 045-671-2108